

令和2年9月2日

## 2020 年度 秋季企画展 開催概要

(公財) 日本習字教育財団 観峰館

※新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用の上、ご来館ください。

### 1、展覧会名

開館 25 周年秋季企画展「**耄耋**ってニャンだ！？—吉祥の願い—」展

**キャッチコピー：笑える猫から福もらおう！？**

### 2、開催趣旨

令和2年(2020)10月、観峰館は25周年を迎えます。それを記念して、観峰コレクションによる「**耄耋**」を画題とする中国絵画の展覧会を開催します。

中国では、猫は「**耄**」と発音を通じ、蝶は「**耋**」と発音を通じ、また『**礼記**』に「七十を耄といい、八十を耋という」と記されていることから、猫と蝶とを描いた「**耄耋**」は、長寿を願うおめでたい絵画として知られています。猫との組み合わせは、蝶だけに留まらず、**牡丹**(芙蓉)、菊、魚などの動植物に及び、吉祥の寓意とともに親しみのある猫の絵画は、時代を問わず、多くの人びとに愛されてきました。

この展覧会では、当館が所蔵する近代中国絵画約50点の作品を通して、愛らしい猫たちの競演をご覧いただきます。世界的にみても、「**耄耋**」をテーマとする展覧会は、これまでほとんど開催されなかったものです。現代の不安定な社会状況だからこそ、近代中国絵画ならではの、かわいい「ヘタウマ」な猫たちに癒されてください。

### 3、主 催

公益財団法人日本習字教育財団 観峰館

〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町136

TEL 0748-48-4141

FAX 0748-48-5475

### 4、会 場

新館特別展示室

### 5、会 期

2020年9月19日(土)～11月23日(月・祝)

休館日；月曜日(9/21、11/23は開館)、9/23

無料入館日；9/27(五個荘地域共済事業)、11/14・15(関西文化の日)

## 2020年度 観峰館秋季企画展開催概要(プレスリリース)

### 6、開館時間

10:00～17:00 (入館は16:00まで)

### 7、入館料 (本館常設展示共通)

一般 500円                      高校生・学生 300円                      中学生以下 無料

### 8、展覧会冊子

内容；展覧会出品56点を、一部解説付きで紹介。オールカラー、24頁、中綴じ。

販売；限定500冊のみ、660円(税込)で販売。通信販売も可。

特典；オリジナル塗り絵、オリジナルポストカードのダウンロード特典付き。

### 9、関連イベント

①9月27日(日) 13時30分～15時30分

所要時間；アンティークオルゴール鑑賞会1時間、ギャラリートーク50分(休憩有)

参加費；無料

**要予約制(定員40名)**

②10月11日(日) 13時30分～15時

演奏者；畑山智明

楽器；ケルト楽器・ティンホイッスル

所要時間；コンサート・ギャラリートーク各40分

参加費；無料(要入館料)

**要予約制(定員40名)**

#### ○土曜講座

・10月3日(土) 13時～14時 「近代中国絵画における毫筆図について」

・10月24日(土) 13時～14時 「展覧会余録～日本美術と猫～」

講師；当館学芸員 時間13時～14時

参加費 500円(2回共通券、館内見学可)

**要予約制(定員各20名)**

**※講座・イベントは中止・延期になることがあります。観峰館HPで最新の情報をご確認ください。**

### 10、同時開催

○本館5階 館蔵中国書画小品展

○本館4階 小坂奇石の折帖手本

2020 年度 観峰館秋季企画展開催概要(プレスリリース)

11、主な出品予定作品 (左から順に)

- 王礼「耄耋図」光緒5年(1879)(左)
- 汪琨/題、呉寿谷/画「合作耄耋春深図」民国時代(中)
- 劉徳六「耄耋図」清時代後期(右)



☆出品作品の猫の多くは、目を大きく見開いているように見えますが、瞳孔(黒い部分)が細くなっているのが特徴です。これは、耄耋図が、牡丹とともに描かれ、牡丹は、正午に大きく花を開くのに対し、猫の瞳孔は細くなることを示しています。このような描き方は、「富貴全盛」、すなわち、吉祥を強く願う意味が込められています。

2020 年度 観峰館秋季企画展開催概要(プレスリリース)

○劉根洵「富貴耄耋図」民国 25 年 (1936) (左)

○凌虚「富貴耄耋図」 民国 35 年 (1946) (中)

○陳康侯「富貴耄耋図」民国 11 年 (1922) (右)

五匹の上方に描かれる牡丹は、中国では当初、上層階級にのみ愛される花であり、また見た目の豪華さから「花王」と称され、富貴を象徴しています。



○王震「狸奴看魚図」清時代後期～民国時代 (左)

○凌虚「猫魚図」民国時代 (中) 魚の発音は「余」と同じで「富裕」を象徴する。

○程璋「双猫花卉図」民国 19 年 (1930) (右)



## 2020 年度 観峰館秋季企画展開催概要(プレスリリース)

○宋君方／画、寿鏑／題「幼猫菊石図」民国 37 年（1948）（左）

○戴浜「蓮花猫図」民国時代（中）

○陳務人「耄耋耆年図」清時代後期～民国時代（右）

花の中にも吉祥を意味するものがある。菊は長寿を象徴し、蓮は子孫繁栄を象徴します。



## 12、関連 URL

ホームページ

<http://kampokan.com/>

Facebook

<https://www.facebook.com/KampoMuseum>

YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCjST61ncMR26\\_oHEBV3217A](https://www.youtube.com/channel/UCjST61ncMR26_oHEBV3217A)

## 13、展覧会担当者

公益財団法人 日本習字教育財団 観峰館

学芸員 寺前公基（てらまえ きみもと）

〒529-1421 滋賀県東近江市五個荘竜田町 136 TEL0748-48-4141 FAX0748-48-5475

[k-teramae@nihon-shuji.or.jp](mailto:k-teramae@nihon-shuji.or.jp)

以上